

感染症発生状況

令和2年1月24日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和2年1月14日（火）～1月17日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】422名 【職員】54名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】105名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数43名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：**熱（111名）**、咳・鼻水（35名）、下痢・腹痛（28名）、嘔気・嘔吐（19名）

疾病別：**インフルエンザ（172名）**、溶連菌感染症（19名）、胃腸炎（17名）、気管支炎・肺炎（15名）

【職員】症状：下痢・腹痛（4名）、頭痛（3名）、熱（2名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾病別：インフルエンザ（33名）、胃腸炎（5名）

RSウイルス感染症、インフルエンザ、溶連菌感染症、胃腸炎の流行、特にインフルエンザの流行があります。職員のインフルエンザが気になります。園児への感染源となると問題が生じます。来年は全員ワクチンを受けましょう。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山、厨川、河北、盛南、河南地域で増加しました。

溶連菌感染症 河北、河南、都南地域で増加しました。

胃腸炎 河南地域で減少。玉山、厨川、河北地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 河北、盛南、都南地域で増加しました。

【県の状況（1/6～1/12）】

インフルエンザは、県内すべての地区で注意報値（定点あたり患者数10人）を超えました。新学期が始まり、学校等閉鎖措置が報告されています。ウイルスは発症前日から発症後3～7日間排出されると言われています。発熱等の症状がある場合は、登校や出勤を無理にせず医療機関を受診してください。また、症状の有無に関わらず、人混みへの外出を控えること、普段からの咳エチケットや手洗い等の感染対策が重要です。

感染性胃腸炎は、ノロウイルスによる集団感染事例の報告が4件ありました。集団生活を営む施設では、感染予防対策の再確認が必要です。石けんと流水による手洗いを徹底すること、患者の吐物や便を処理する際は、使い捨て手袋やマスクを着用し、塩素系薬剤を使用することが重要です。

溶連菌咽頭炎は、発熱、全身倦怠感及び咽頭痛を主症状とし、例年この時期から報告が増加するため注意が必要です。手洗いやうがい、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】